

令和6年度「青少年の成長におけるサードプレイスと本市の 「青少年の地域活動拠点づくり事業」に関するアンケート」 集計結果の活用状況

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、事業にどのように活用しているのかなど、集計結果の活用状況をご紹介します。

1 アンケート結果の事業等への活用状況

Q5 において、本市で青少年の地域活動拠点を設置していることを知っているかという質問に対して、「オ 知らない」を選択した方が 87.1%で8割を超えていたことから、市民に認知してもらうために、現行のチラシのリニューアルや市ウェブページを活用するなど、広報の強化を検討していきます。

2 アンケートを実施した感想

Q3 において、平日の放課後や休日の過ごし方として、家庭や学校以外でどのような場所で過ごしていますかという質問に対して、「エ 公共施設（青少年の地域活動拠点、図書館、地区センター、ケアプラザ等）」を選択した方が 61.2%、「オ 商業施設（ショッピングセンター、スーパー、コンビニ等）」を選択した方が 28.4%だったことから、商業施設でも同様の居場所機能を持った施設やサービスがある一方で、公共施設であることによる安心感なども含めて、行政として実施すべき居場所機能の提供について検討していきたいと思えます。

3 担当部署の e アンケートメンバーへのメッセージ

このたびは、アンケートにご協力いただきありがとうございました。
サードプレイスと本市の「青少年の地域活動拠点づくり事業」に関する率直なご意見をいただくことができ、また、自由意見欄にも多くのご意見をいただき、大変参考になりました。
今後も、健全な青少年育成を実現するため、引き続き努めていきます。

担当：こども青少年局青少年育成課

ヨコハマ e アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。